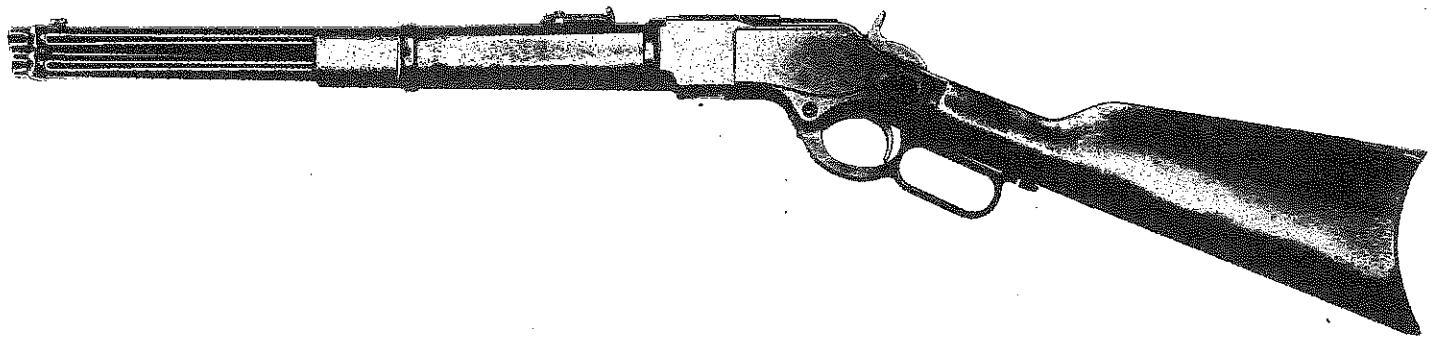


AIR SOFT GUN FOR SPORTS

# WINCHESTER M1873 CARBINE

How to use



## WINCHESTER M1873 CARBINE

### ウィンチェスター仕様

(全長) 935m/m

(全幅) 38m/m

(全高) 220m/m

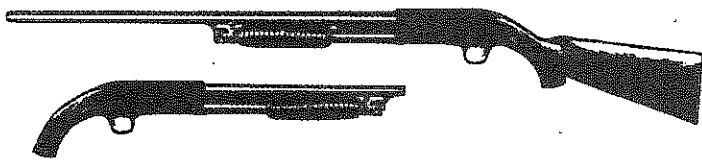
(重量) 2020g

(口径) 6m/m

(装弾数) 37+2

付属品: スペアマガジン

K.T.W.-ドンサンモデル  
エアーコッキングガン・シリーズ  
好評発売中



・イサカM37フェザーライト  
・イサカM37ソウドオフ

本書をよく御らんになり、間違った使用をしないようお願いします。

特に本体内の残弾に関する注意は良くお読み下さい。なお、パワーアップのための改造は絶対にしないで下さい。お客様による分解組み立て等の不都合での故障に関しては責任を負いませんので、十分に御注意下さい。

K. T. W.

〒025-0004

花巻市葛 9-256

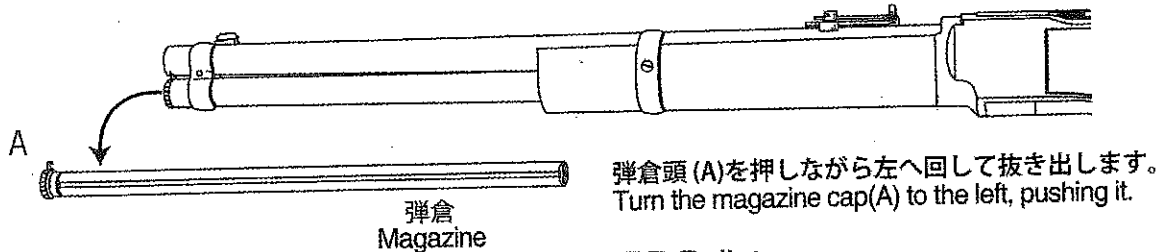
TEL 0198-26-4442

FAX 0198-26-4416

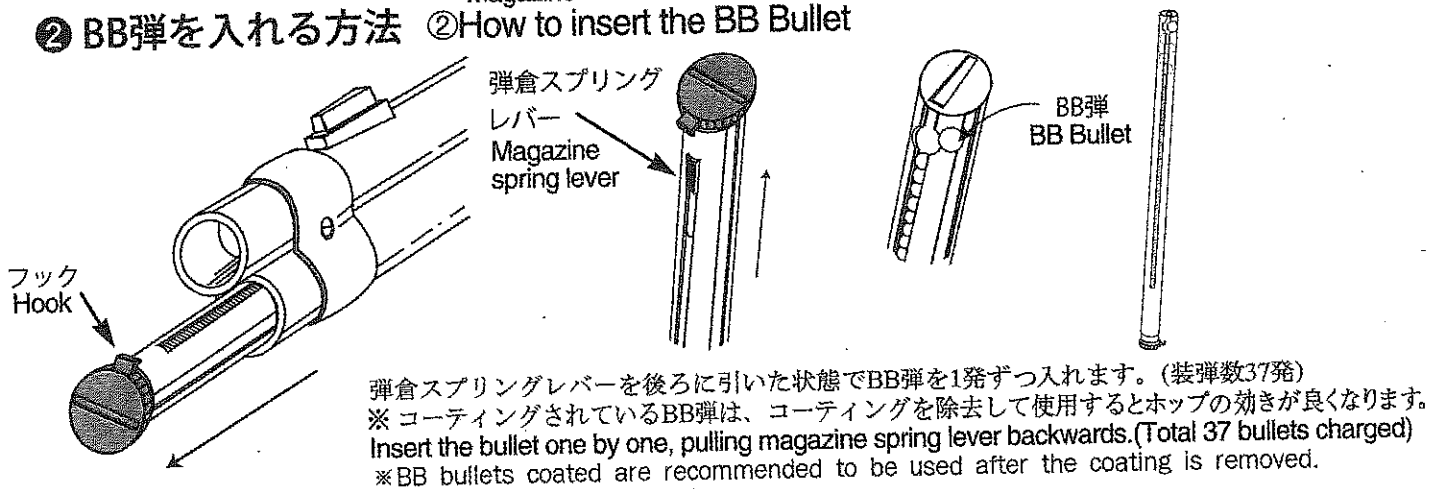
URL <https://www.ktw-co.com/>

# ■ 使用方法 ■ INSTRUCTIONS

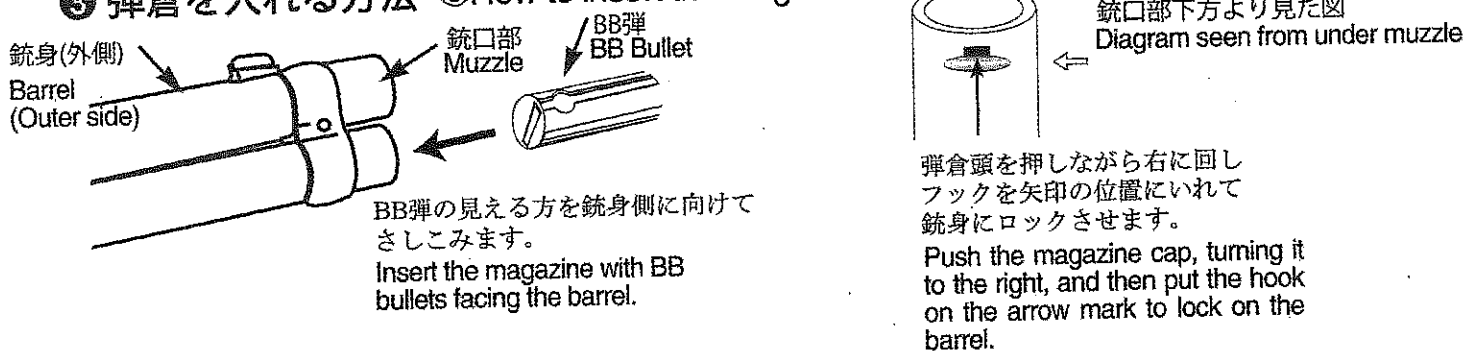
## ① 弾倉を取り出す方法 ① How to pull out the magazine



## ② BB弾を入れる方法 ② How to insert the BB Bullet

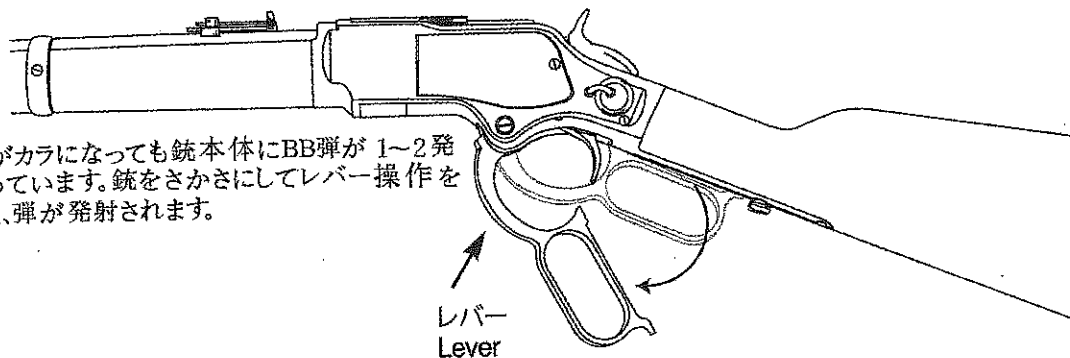


## ③ 弾倉を入れる方法 ③ How to insert the magazine



## ④ 発射方法 ④ How to shoot

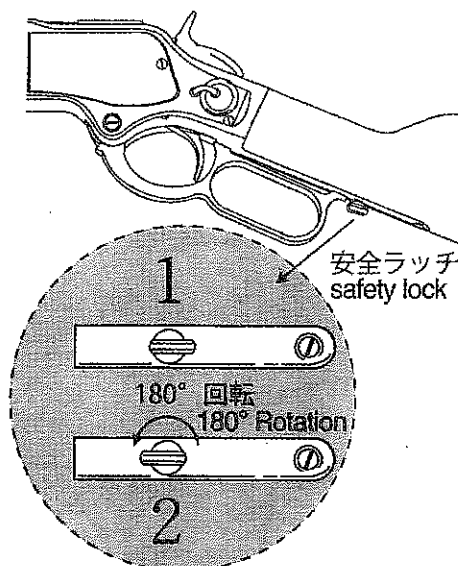
**注意** 弾倉がカラになっても銃本体にBB弾が1~2発のこっています。銃をさかさにしてレバー操作をすると、弾が発射されます。



図のようにレバーを前方へ起こし、カチッと音がしたら、レバーを元にもどし、引き金を引ればBB弾が1発発射されます。  
Pull the trigger, after clicking the lever frontwards, and then turning it back as shown in the diagram.

## ⑥ 安全装置 ⑤ Safety lock

図のように安全ラッチを回します。  
Rotate the safety lock as shown  
in the diagram.

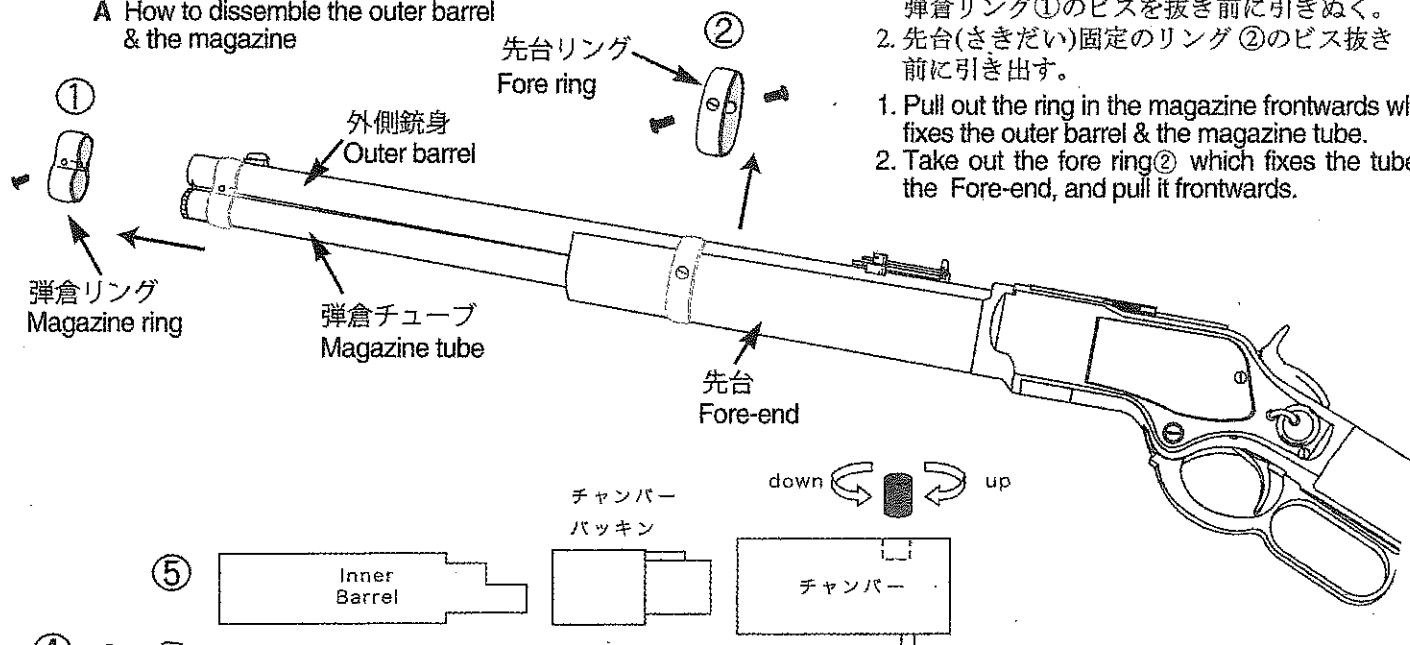


1. 安全装置が解除されます。  
(発射状態になります。)
2. 安全装置がかかります。  
(発射しません。)
1. The safety lock is released.  
(It changes to shooting mode.)
2. The safety lock is stuck.  
(It cannot shoot.)

## ⑥ 分解及び組立 ⑥ How to disassemble & assemble.

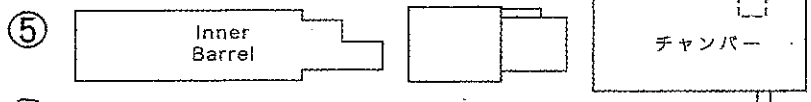
### A 外側銃身と弾倉を分離する方法

A How to disassemble the outer barrel  
& the magazine

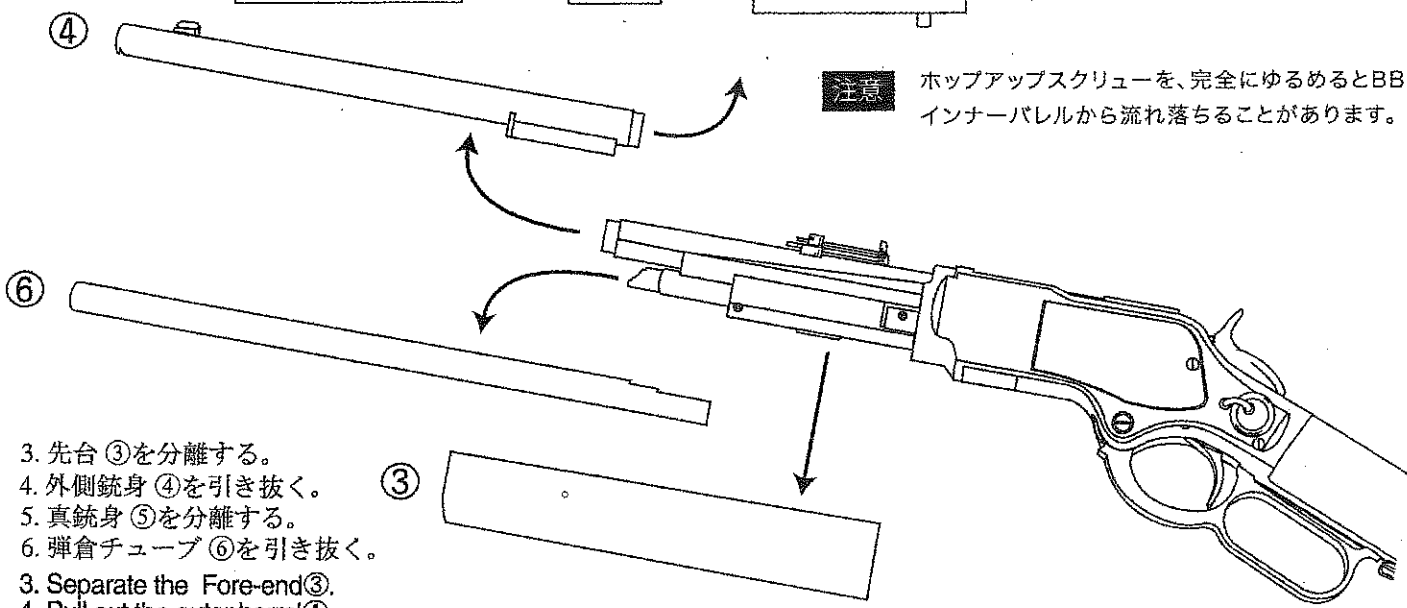


1. 外側銃身と弾倉チューブを固定している  
弾倉リング①のビスを抜き前に引きぬく。
2. 先台(さきだい)固定のリング②のビス抜き  
前に引き出す。

1. Pull out the ring in the magazine frontwards which  
fixes the outer barrel & the magazine tube.
2. Take out the fore ring② which fixes the tube of  
the Fore-end, and pull it frontwards.



**注意** ホップアップスクリーを、完全にゆるめるとBB弾が  
インナーバレルから流れ落ちることがあります。



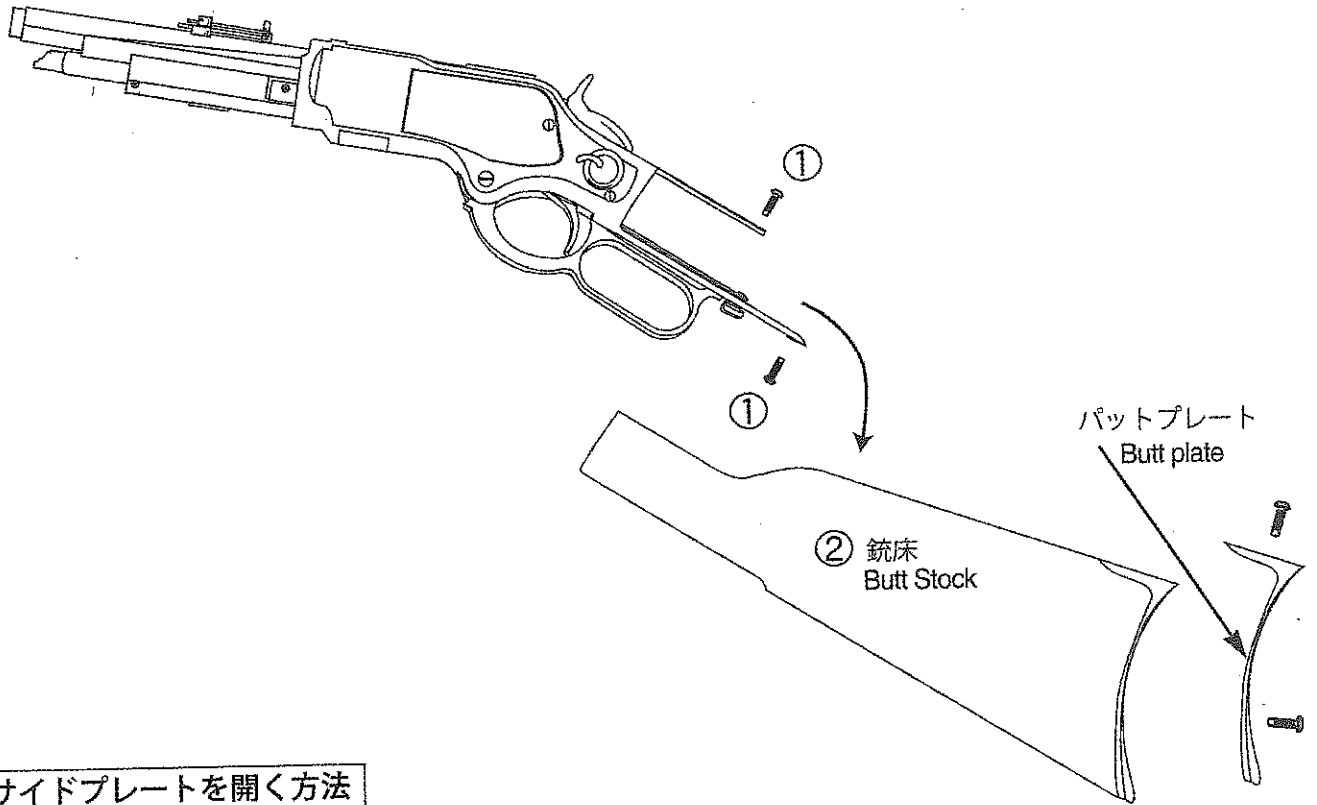
3. 先台③を分離する。
4. 外側銃身④を引き抜く。
5. 真銃身⑤を分離する。
6. 弾倉チューブ⑥を引き抜く。

3. Separate the Fore-end③.
4. Pull out the outer barrel④.
5. Separate the barrel⑤.
6. Pull out the magazine⑥ by separating it.

**B 銃床を分離する方法**

**B How to separate the butt**

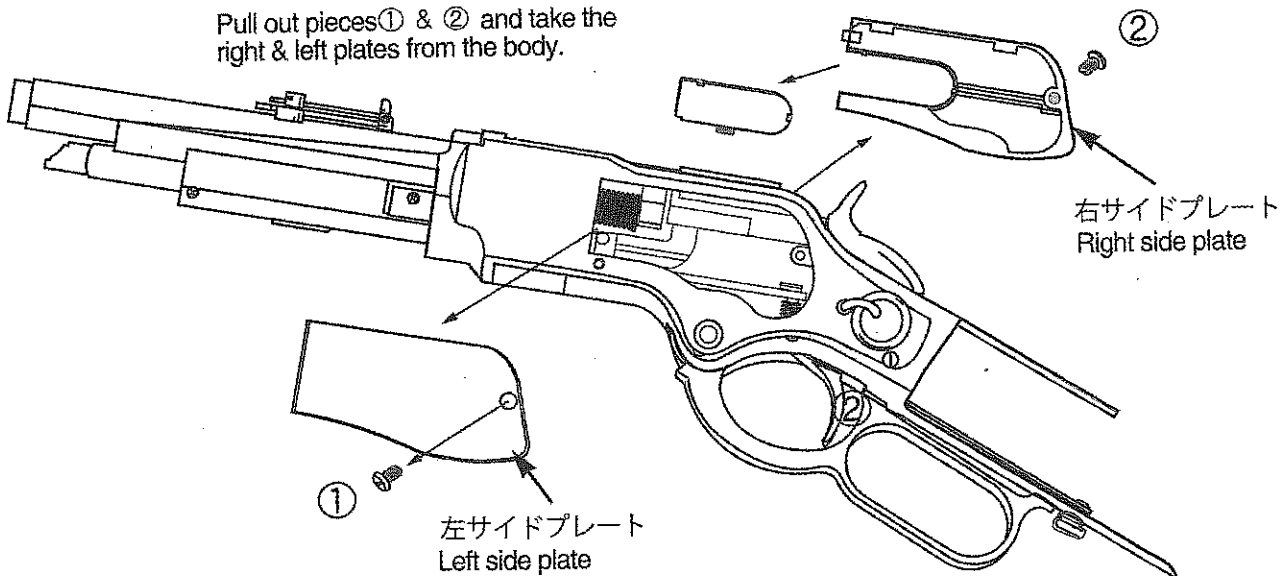
上下のビス①を外す。  
銃床(じゅうしょう)②を引き抜く。  
Take out the piece① upper part and lower part,  
and then pull out the butt②.



**C サイドプレートを開く方法**

**C How to separate the side plates**

①②のビスを外し左右のサイド  
プレートを外し開ける。  
Pull out pieces① & ② and take the  
right & left plates from the body.

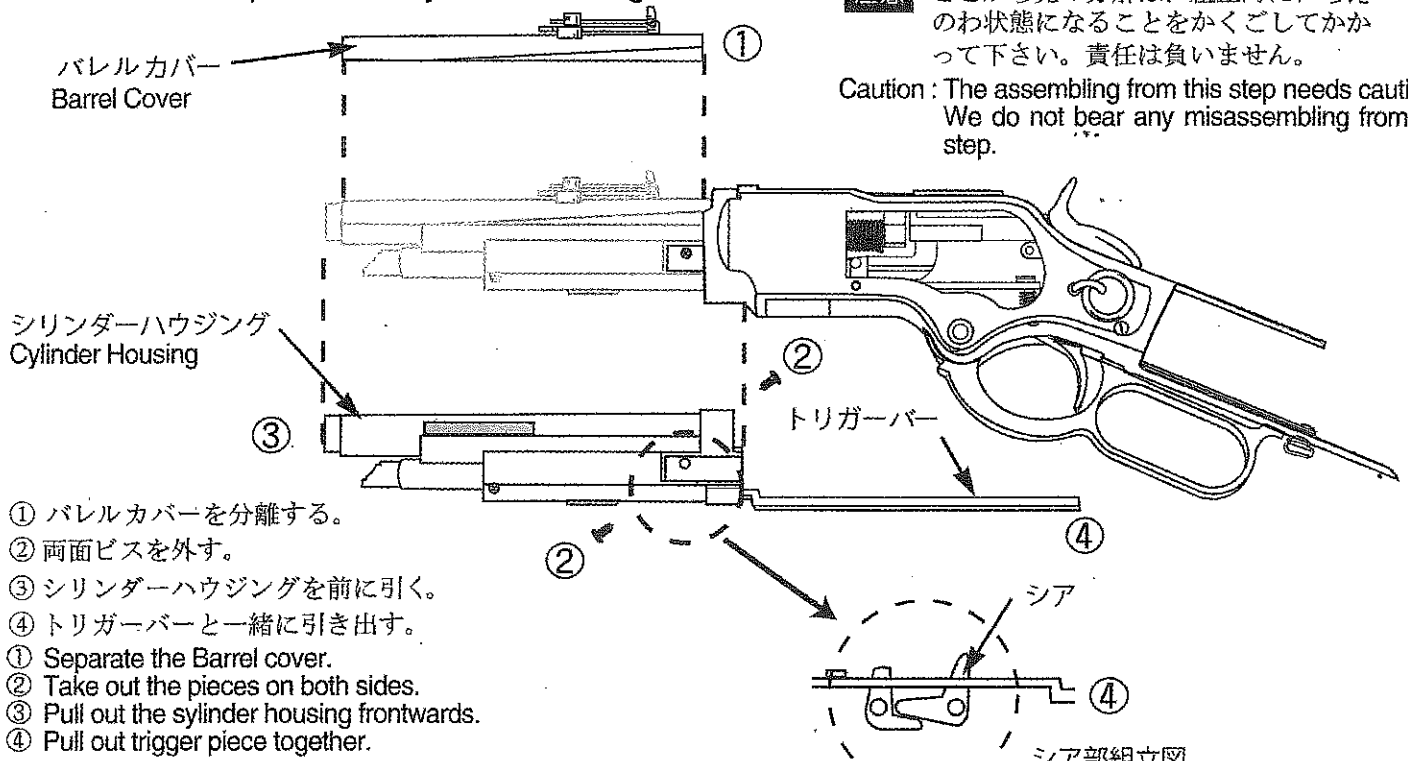


**D シリンダーハウジングを分離する方法**

**D How to separate the cylinder housing**

**注意** ここから先の分解は、組立時に、ちえのわ状態になることをかくごしてかかって下さい。責任は負いません。

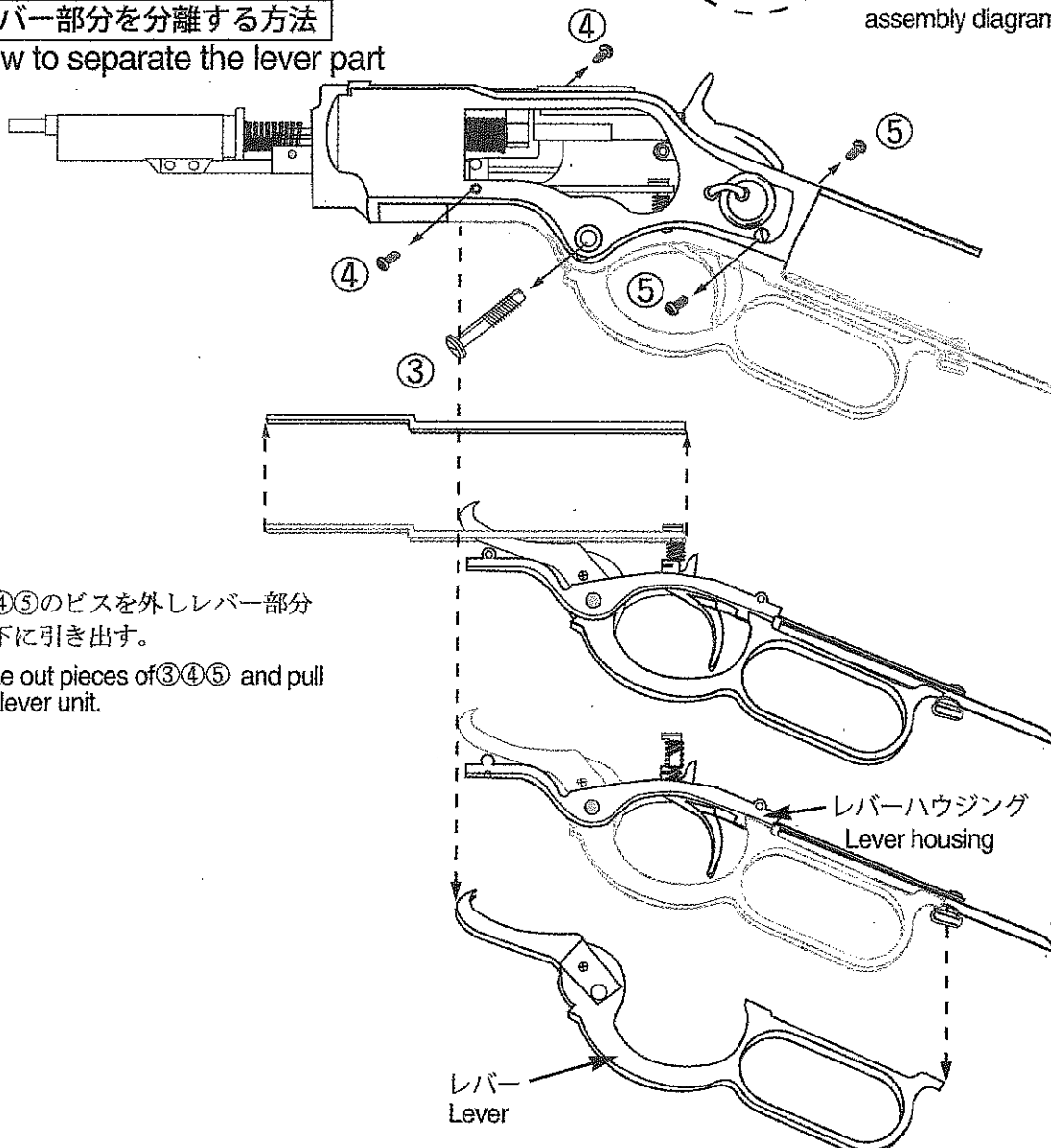
**Caution:** The assembling from this step needs cautions. We do not bear any misassembling from this step.



- ① バレルカバーを分離する。
- ② 両面ビスを外す。
- ③ シリンダーハウジングを前に引く。
- ④ トリガーバーと一緒に引き出す。
- ① Separate the Barrel cover.
- ② Take out the pieces on both sides.
- ③ Pull out the cylinder housing frontwards.
- ④ Pull out trigger piece together.

**E レバー部分を分離する方法**

**E How to separate the lever part**

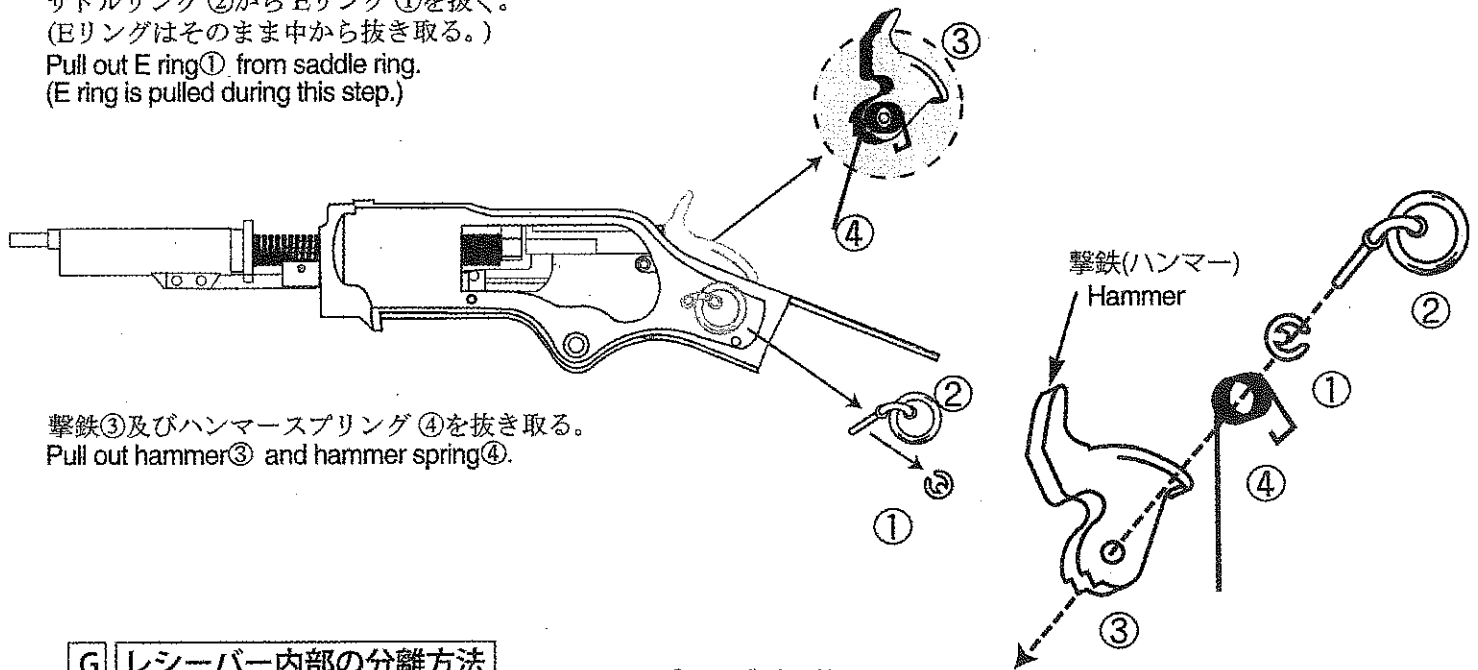


- ③④⑤のビスを外しレバー部分を下に引き出す。  
Take out pieces of ③④⑤ and pull out lever unit.

**F 撃鉄分離方法**

**F How to separate the hammer**

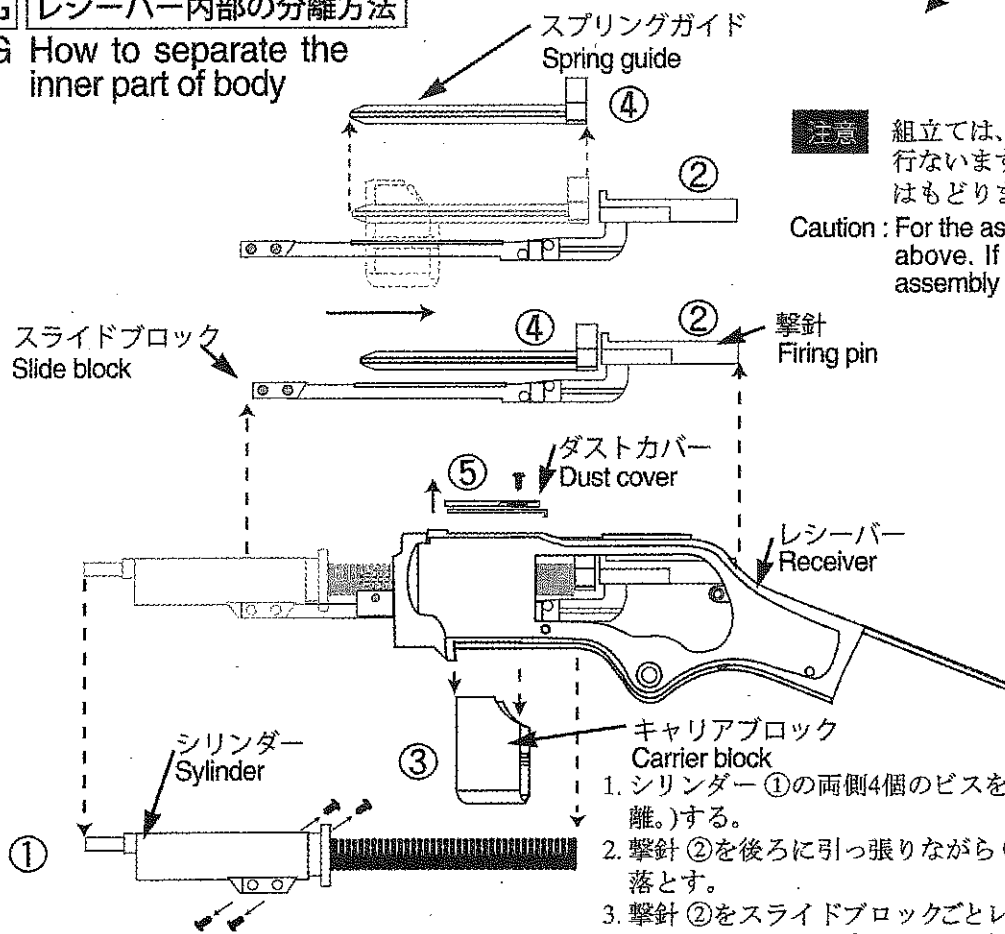
サドルリング②からEリング①を抜く。  
(Eリングはそのまま中から抜き取る。)  
Pull out E ring① from saddle ring.  
(E ring is pulled during this step.)



撃鉄③及びハンマースプリング④を抜き取る。  
Pull out hammer③ and hammer spring④.

**G レシーバー内部の分離方法**

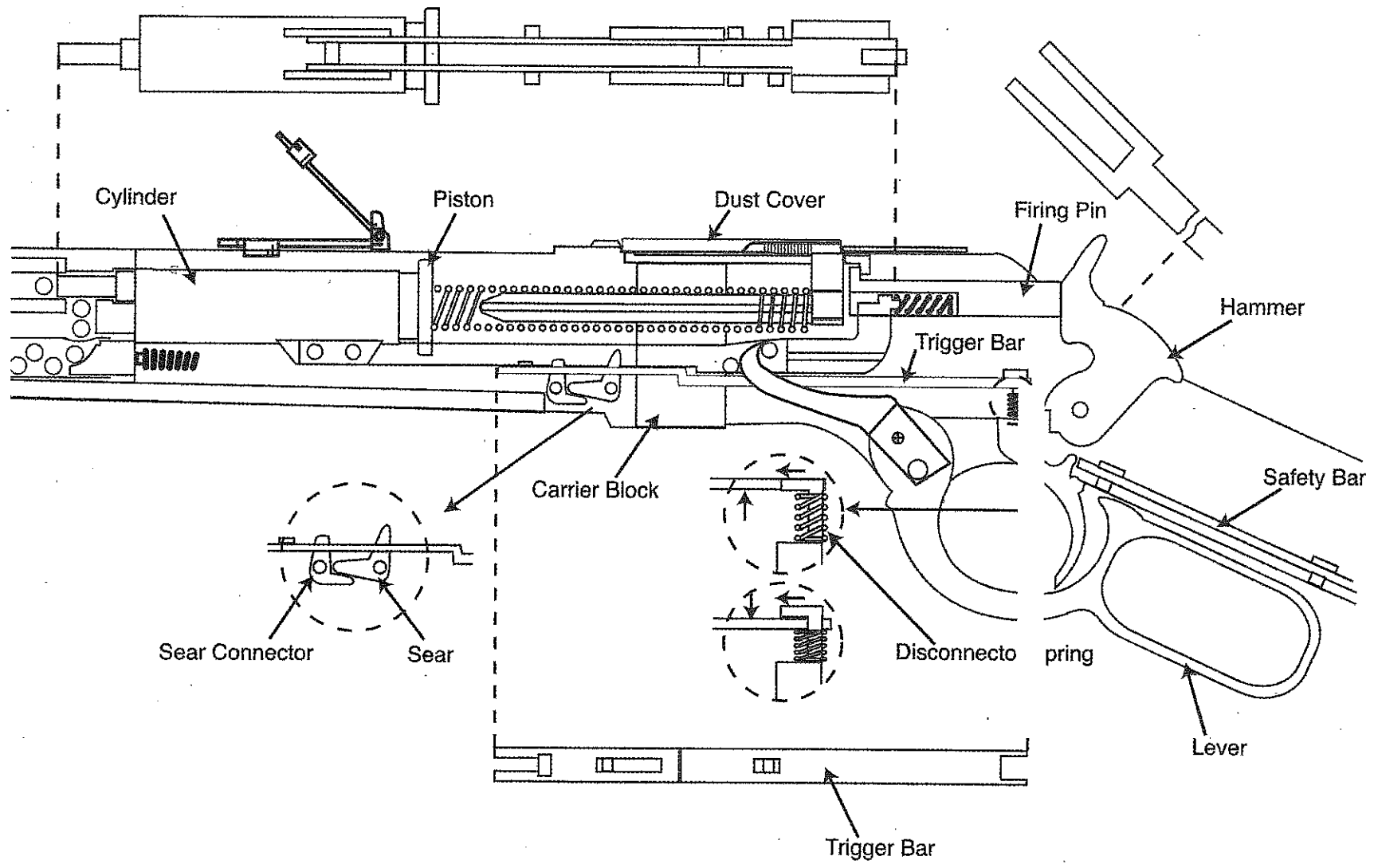
**G How to separate the inner part of body**



**注意** 組立ては、以上の順(A-G)の逆に行ないます。順番がくると元にはもどりません。

Caution: For the assembly, reverse the steps(A - G) above. If these steps are mistaken, the assembly cannot be made.

1. シリンダー①の両側4個のビスを外し分離(スプリングと一緒に分離。)する。
  2. 撃針②を後ろに引っ張りながら③のキャリアブロックを下に引き落とす。
  3. 撃針②をスライドブロックごとレシーバー下方より引きぬく。
  4. スプリングガイド④を下方に引っ張り分離する。
  5. ダストカバー⑤を分離する。
1. Take out the pieces on both sides of cylinder① (with the spring).
  2. Take out the Carrier block③ by pulling frontwards, pulling back the Firing pin②.
  3. Pull out the Firing pin② under the slide block and the receiver.
  4. Separate the spring guide④ by pulling it down.
  5. Separate the dust cover⑤.



※ 仕様は予告なく変更する場合があります。  
※ Color and other specification are subject to change without further notice.

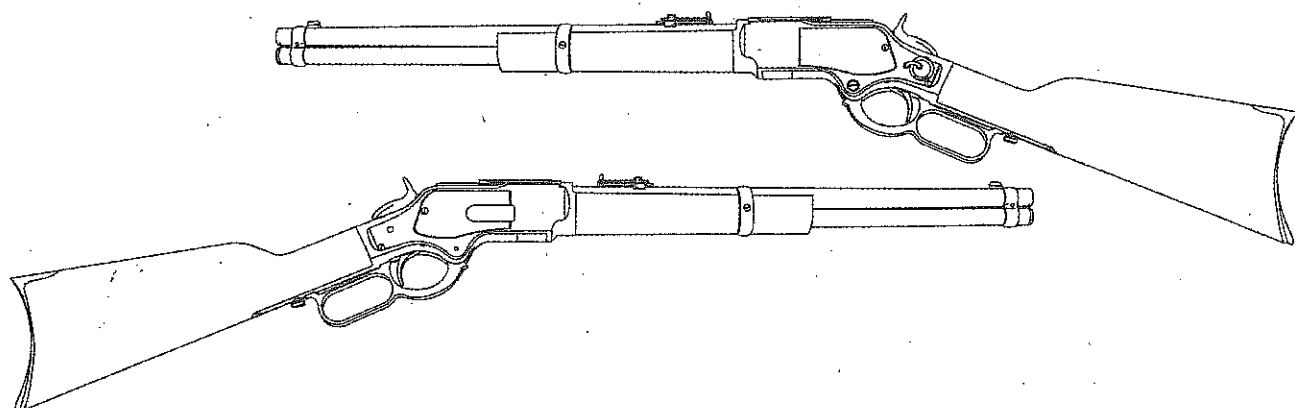
# ウィンチェスターM73

よもやま話。

ウィンチェスターM73は西部劇ファンでなくともその名を知られる著名な銃だ。「ウィンチェスター銃73」(1950年公開)というタイトルがそのままの西部劇映画があるほどだ。ウィンチェスターM66、M76など西部劇開拓時代を支えた数多くのライフルのうち特にウィンチェスター社にとっては象徴的な銃がM73で後のM92とは一線を画している。ウィンチェスターM73とピースメーカー(Colt Single Action Army)は「西部を征服した銃(The Gun That Won The West)」として共に並び称されたいわば西部開拓史中の正統ウェスタンガンだ。1873年から1919年までに約72万丁も製造されたコルト社のピースメーカーと弾(44-40口径)が共用できるというメリットは計り知れない販売上の相乗効果を生んだと言われる。原設計はベンジャミン・P・ヘンリーで制作者が当時の社長、オリバー・F・ウィンチェスターであった。うんちく話だがM73の特徴はレバーアクションとチューブラーマガジンそしてトグルジョイントシステムにある。このトグルジョイントシステムが後に最初の自動拳銃である「ボーチャード」を経てドイツの名銃「ルガー」のトグルシステムに受け継がれたことを皆さんご存知だろうか?

ところで私はこの数十年ウェスタンとファストドロウに大きく関わってきた。銃をいかに早く抜いて早く撃つかというこのシンプルな競技はその普及・促進活動のかいあって徐々にではあるが日本でスポーツとして定着し始めている。同時に最近注目されているのが「カーボーイアクションシューティング」というスポーツシューティングのジャンルである。ファストドロウがモデルガン(パンと音が出るトイガン)で発展しているのに対しカーボーイシューティングはエアソフトガン(BB弾を打ち出すトイガン)を使用しての活動が中心だ。本場アメリカではこのシューティングの母体S.A.S.S.(Single Action Shooting Society)が強大な会員数を誇りいま最ももてはやされているシューティングのひとつだ。西部開拓時代のファッションそのままにピースメーカーやウィンチェスターを使って様々な想定でのターゲットを撃つという魅力によって会員は増加の一方だ。かく言う私もそのメンバーでその会員番号は43359番である。今では5万人以上の会員が参加しているということになる。今後日本でもアメリカ同様カーボーイシューティング人口が増えると思われる。競技にはハンドガン、ライフルが必要だが今回RTWウィンチェスターM73が出たことで日本でのシューティング競技がより一層盛り上がることだろう。私を含むファンが待ちわびていたのがRTWウィンチェスターM73だ。皆さんもこのM73を持って我々が推進するカーボーイシューティングにぜひ参加して欲しい。迷っている暇はない。ウェスタン魂の基本は何ものにもおとけることなくひたすら前に進むフロンティアスピリット(開拓者精神)にあるからだ。

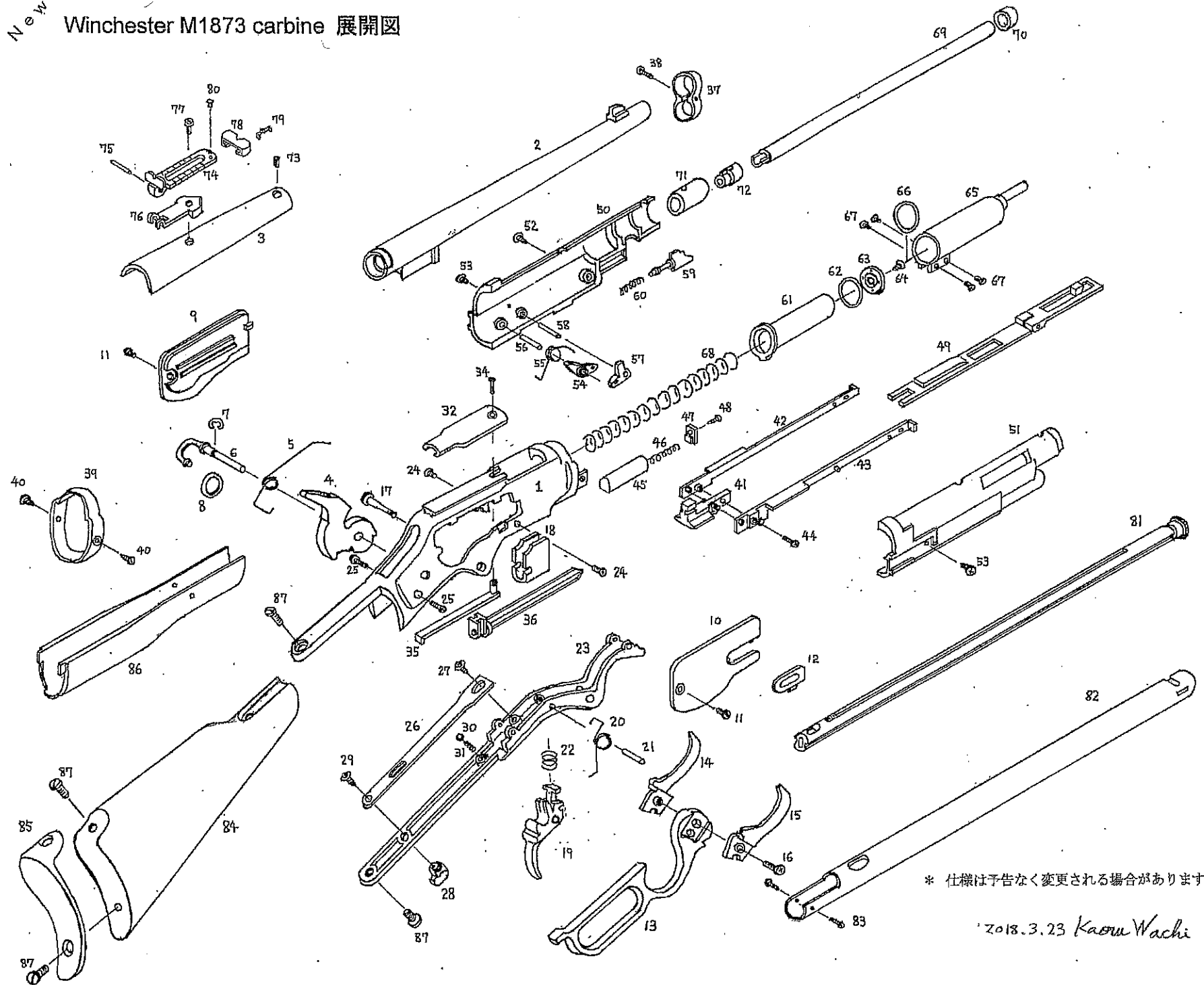
文：コネティ加藤 (ピーメイ・クラブシニアメンバー)





New

# Winchester M1873 carbine 展開図



\* 仕様は予告なく変更される場合があります。

2018.3.23 Kaoru Wachi

New

## Winchester M1873 carbine パーツリスト

No	パーツ名	(価格税別)
1	レシーバー	¥ 6500
2	アウターバレル	5000
3	バレルカバー	2500
4	ハンマー	1500
5	同・スプリング	200
6	同・ピン	300
7	同・ピン止めEリング	10
8	サドルリング	300
9	左サイドプレート	1500
10	右サイドプレート	1500
11	サイドプレート・スクリュー×2	100/個
12	給弾口	400
13	レバー	3500
14	左コッキングアーム	500
15	右コッキングアーム	500
16	アーム止めスクリュー	50
17	レバーヒンジボルト	250
18	キャリアブロック	1700
19	トリガー	1500
20	同・スプリング	200
21	同・ピン	100
22	ディスコネクター・スプリング	150
23	レバーハウジング (アンダーレシーバー)	3700
24	同・止めスクリュー前×2	50/個
25	同・止めスクリュー後×2	100/個
26	セフティバー	500
27	同・スクリュー	50
28	セフティラッチ	300
29	同・スクリュー	50
30	セフティクリック・ボール	50
31	同・スプリング	50
32	ダストカバー	1400
34	同・スクリュー	100
35	同・連結バー	100

36	メインスプリングガイド	300
37	マガジンリング	800
38	同・スクリュー	100
39	先台リング	1000
40	同・スクリュー×2	100/個
41	スライドブロック・ベース	
42	同・バー左	
43	同・バー右	
44	同・スクリュー	Assy 4000
45	ファイアリングピン	
46	同・スプリング	
47	同・プレート	
48	同・スクリュー	
49	トリガー・バーAssy	1500
50	シリンダーハウジング・左	Assy
51	同・右	1800
52	同・スクリュー	
53	同・レシーバー止めスクリュー×2	50/個
54	シア	300
55	同・スプリング	150
56	同ピン	50
57	シアコネクター	300
58	同・ピン	50
59	マガジンリリースピース	300
60	同・スプリング	100
61	ピストン	
62	同・Oリング	
63	同・ヘッド	Assy 1200
64	同・ヘッドスクリュー	
65	シリンダー	
66	パッファーOリング	
67	シリンダー止めスクリュー×4	50/個
68	メインスプリング	600
69	インナーバレル (真鍮製カスタム)	3500
70	マズルキャップ	100
71	チャンバー	600

72	チャンバーパッキン	200
73	ホップ調整スクリュー	50
74	リアサイトバー	
75	同・ピン	
76	同・ベース	Assy
77	同・ベーススクリュー	1500
78	同・エレベーター	
79	同・エレベーター板バネ	
80	同・エレベーター止めピン	
81	カービン・マガジンAssy	1320
82	マガジンチューブ	1200
83	同・止めスクリュー	50
84	銃床 (プラ製)	4000
85	バットプレート	3700
86	先台 (プラ製)	2000
87	ストックスクリュー×4	150/個

別売 木製ストックセット (銃床・先台) 18800

## 手入れ方法

## 外部:

ストックは先台・元台とも樹脂製で、ウレタン塗装しています。特に手入れの必要はありません。金属部は、マガジンチューブだけが鉄製で、他は銃身からバットプレートまで亜鉛合金製です。鉄部は実銃と同じガンブルー仕上げですが、亜鉛部はモデルガン時代からの伝統の黒染めという方法でガンブルー風に仕上げています (リアサイト部は黒メッキ仕上げ)。  
鉄部と亜鉛の黒染め部は、油が切れるとサビたり変色するため、常に油膜で保護してください。

## 内部:

サイドプレートを外すと内のメカ部が見えます。作動部にたまたまグリスを塗るくらいの手入れで十分です。スプレーオイル類はグリスを流してしまうため使用しないでください。  
ピストン・シリンダー部へのシリコンオイル注入は、分解してまでする必要はありません。